

文化遺産総合活用推進事業 実施計画

1 都道府県・市区町村名	福井県勝山市	2 補助事業の種類	地域文化遺産活性化
3 実施計画の名称	勝山市の文化財を活かした地域活性化事業		
4 実施計画期間	平成 28 年度 ～ 平成 31 年度		
5 実施計画の概要			
<p>「勝山左義長を活かした地域活性化事業」</p> <p>■事業理念 福井県勝山市は平成14年から実施している「勝山エコミュージアム推進計画」において再認識した地域が誇る歴史や文化財などの魅力を活かすために、平成23年勝山市観光振興ビジョンの基本理念に「市民は全員学芸員！来て、観て、触れて、魅力満載！まちはまるごと博物館」を掲げています。「国史跡白山平泉寺旧境内」の発掘整備や、地質・地形遺産をアピールする「恐竜渓谷ふくいジオパーク」、勝山市に根ざす伝統文化である「左義長まつり」を推進し、これら地域資源を勝山市の個性としてさらに磨き、観光振興と地域活性化に活かす計画をしています。しかしながら、市民の意識調査によると、少子高齢化と街なかの空洞化により、街なかで行う勝山左義長まつりの担い手が高齢化・固定化し、地域の財産である「伝統文化や技の継承」が危機に直面しています。また、観光関係組織の連携不足により、地域の宝を活かしきれていないのが現状です。伝統文化の確実な継承と後継者育成、そして地域連携によるコミュニティづくりは早急に解決しなければならない課題だと考えます。そのために、勝山の人たちが愛着を込めて「サギッチョ」と呼ぶ勝山左義長まつりを連携推進力の核と位置づけ、「勝山左義長文化財推進協議会」を立ち上げ、地域の連携強化による広域観光を推進。近年、地域固有文化に触れる観光への関心が高まるなか、奇祭と呼ばれる「勝山左義長」の強いアイデンティティとしての魅力をさらに高め情報発信することで、地域内での相乗効果を生み出し地域活性化につなげます。また当事業を実施することで、勝山の郷土への誇りを醸成させ、次世代に継承する想いを共有し高めていくことができると考えます。</p> <p>■事業計画 少子高齢化が進む中、勝山左義長まつり担い手の固定化・高齢化による「伝統文化や技の継承」の危機の現状理解を深め、伝統文化の確実な継承のため、担い手育成、普及啓発、情報発信を重点的に実施する。</p> <p>■事業概要（平成28年度、29年度、30年度）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 「勝山左義長」文化シンポジウムの開催 2. スタンプラリー事業 3. アプリ、DVD等による通年型情報発信 <p>■事業概要</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 文化財を巡るアプリ制作 2. 「勝山左義長」文化財紹介外国語DVD制作（英語版・中国語版） 			
6 実施体制			
1. 「勝山左義長を活かした地域活性化事業」			
<p>本事業については、福井県勝山市が全体計画の企画、調整、事業の指導などを行う。</p> <p>主な担当課、役割</p> <ul style="list-style-type: none"> ・勝山市教育委員会史蹟整備課：文化財の取扱などに関する指導など ・勝山市観光部観光政策課：観光業務に関する連携 <p>また、事業の実施については、次の団体が実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・勝山左義長まつり実行委員会：事業全体の推進 ・福井県教育庁生涯学習・文化財課：文化財の取扱などに関する意見・指導 ・福井県観光営業部：観光業務に関する意見・指導 ・福井テレビ：映像・記録に関する意見・指導 			
7 実施計画における目標と期待される効果		別紙①のとおり	
8 補助事業の概要	(1) 補助金額	～平成28年度交付決定額： 27,878 千円	平成29年度要望額： 10,226 千円
(2) 実施事業の概要		別紙②のとおり	

9 その他計画実施により想定される効果（定性的な効果を記載）	
<p>1. 想定される効果</p> <p>(1) 歴史文化ルーツの再認識を図り、将来的に文化財を後継する人材の底上げに繋がる。</p> <p>(2) 歴史ある文化遺産を通して地域ブランドを確立していくことで観光・交流の活性化を図ることができる。</p> <p>(3) 文化価値を高めることで地域の人々の意識を結集させ、文化財に関わる地域の誇りとモチベーションを高めることができる。地域住民の文化財に対する自立したアイデンティティを高めるとともに、新しい連帯を促す創造力を生み出し、地域力が高まる。</p> <p>(4) 「左義長」という繋がりを持った各地域との交流により、今の勝山左義長の立ち位置を知ることができ、それが次代への継承につながっていくスタートになる。勝山の左義長文化を次世代へ継承しつつさらに発展させていくために何をすべきか、のきっかけになる。</p> <p>2. 効果の測定方法</p> <p>(1) 各事業の参加者、観光客、団体へのアンケートの実施。</p> <p>(2) 地元紙の掲載記事や市民、県民からの投稿による勝山左義長への感想や意見。</p>	
10 その他事業（自主財源、民間団体、他省庁等からの補助（支援）を予定している事業など）	
事業概要：	<p>参考：勝山左義長まつり実行委員会事業（勝山市から補助金あり）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まつりの県内外へのPR、広報の実施 ・勝山左義長まつりの開催（開催：H30年2月24日、25日） 「子どもばやしコンクール」、「行燈、作り物コンクール」の実施 ・「勝山左義長絵行燈全国公募」の実施 （全国への情報発信による観光客増につなげる。平成24年度から実施） ・ドンド焼きの実施
11 「歴史文化基本構想」の策定や「歴史的風致維持向上計画」の作成・認定に向けた計画の見込等	
<p>本事業の実施により地域一体となって保存・活用を図る機運が醸成されつつある中、勝山市教育委員会史蹟整備課主導で歴史文化基本構想策定に向けて研究を進めている。</p>	
12 担当部局	
地方公共団体 担当部局課	勝山市商工観光部観光政策課

7 実施計画における目標と期待される効果 別紙

目標区分 1 :	地域の文化資源を活用した集客・交流					
評価指標区分 1 :	地域の文化遺産への来場者数 (具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標 1 :	勝山市観光入込客数			関連事業 :	文化財を巡るアプリ制作	
目標値 1 :	平成 28 年度 204 万人			⇒	平成 31 年度 210 万人	
設定根拠 1 :	勝山市総合計画において設定					
進捗状況 1 :	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	
万人	204 万人	万人	万人	万人	万人	
	0%					
目標区分 2 :	地域の文化資源を核としたコミュニティの再生・活性化					
評価指標区分 2 :	地域に誇りを感じる住民の割合 (具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標 2 :	勝山市の中高校生対象に行う市民アンケート「勝山市に住み続けたい。またはいったん離れてもまた帰ってきたいと思っている中高生の率」			関連事業 :	文化財を巡るアプリ制作	
目標値 2 :	平成 27 年度 53 %			⇒	平成 31 年度 65 %	
設定根拠 2 :	勝山市地方創生総合戦略において設定					
進捗状況 2 :	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	
%	53 %	%	%	%	%	
	0%					
目標区分 3 :	伝統文化の継承体制の維持・確立					
評価指標区分 3 :	祭礼行事等の保存会会員数、保存団体数 (具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標 3 :	勝山左義長櫓の数			関連事業 :	文化財を巡るアプリ制作	
目標値 3 :	平成 28 年度 12 基			⇒	平成 31 年度 12 基	
設定根拠 3 :	人口減少、高齢化により維持が難しい現状ではあるが、今後とも現状を維持し守り続けていきたい					
進捗状況 3 :	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	
基	12 基	基	基	基	基	
	#DIV/0!					

様式 1 - 1 別紙②

8 (2) 実施事業の概要 別紙

事業①：	文化財を巡るアプリ制作	実施団体：	勝山左義長文化財推進協議会				
事業区分：	情報発信	事業期間：	平成 29 年度	～	平成	年度	
事業概要：	これまで、勝山左義長まつりの2日間に文化遺産を活かした地域活性化事業を活用して行っていた文化財スタンプラリーをアプリ化する。アプリにすることで、まつり以外の通年を通じて、まちなかを巡りながら、「勝山左義長」等文化財を理解を深める。文化財を分かりやすく伝えるものとし、スタンプラリー機能など複数の文化財を巡る仕掛けを加え、市内文化財理解の波及効果も狙う。						
評価指標区分：	・アプリ等のダウンロード数					(具体的な指標は次のとおり)	
具体的な指標：	文化財を巡るアプリのダウンロード数						
目標値：	平成 28 年度	0 ダウンロード	⇒	平成 31 年度	3,000	ダウンロード	
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率						
平成	年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	
	ダウンロード	0	ダウンロード	ダウンロード	ダウンロード	ダウンロード	
事業②：	「勝山左義長」文化財紹介外国語DVD制作	実施団体：	勝山左義長文化財推進協議会				
事業区分：	情報発信	事業期間：	平成 28 年度	～	平成 31 年度		
事業概要：	外国人観光客向けに、勝山左義長の正確な伝統文化情報を伝えるための外国語映像DVDを制作し、情報発信に活かすとともに、正確な認識のもとで地域住民との交流を通じ、地域活性化をはかる。						
評価指標区分：	・文化遺産周辺における外国人宿泊者数					(具体的な指標は次のとおり)	
具体的な指標：	勝山市における外国人宿泊者数						
目標値：	平成 27 年度	3,499 名	⇒	平成 31 年度	10,000 名		
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率						
平成	年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	
	名	4,000 名	名	名	名	名	